

## 平成 22 年度 新入生の高校での履修科目等調査報告

普遍教育センター

今年度も「人文・社会科学系、自然科学系の科目に関するアンケート」（新入生が高校でどのような科目を履修してきたか、どの科目を受験科目として用いたか）の調査を行いました。お陰様を持ちまして新入生の約 95% から回答を得ております。ご協力を頂きました先生方、事務職員の方々に感謝いたしております。

さて、本年度の集計が出来あがりましたのでご報告いたします。なお 4 月 20 日の普遍教育委員会にて報告し、ご意見を頂戴いたしました。各学部ごとの詳細なデータは同委員会での報告に有りますので、ここでは文法系学部と理工系学部、医薬看系学部、教育系学部に大まかに分けご報告させていただきます。なお前述の詳細なデータは末尾に記されております普遍教育センターのホームページに掲載されておりますので、講義等で学生の履修動向を参考にしたい先生方は是非ご覧頂ければと思っております。本調査も平成 16 年度から始まり、現在の形になったのは平成 18 年度からです。途中履修基準の改定もあり大学新入生の学力も大きく変化したものと思われまます。この中で大学の初年級の教養教育、基礎教育をどのように組み立てたら良いのか、模索する一つの方策でもあったと考えています。これらのデータが今後の千葉大学教育カリキュラムの作成の際に参考資料として役に立つことを願っています。

